

第31回 臨床薬理セミナー 〈予約制〉

日病薬病院薬学認定薬剤師制度（Ⅲ-2）2.5単位 申請中

『病薬連携における診療情報共有のあり方 — 院外処方せん発行・応需と診療情報の共有に関する現状と課題』

共 催：熊本県医師会
熊本市医師会
熊本県病院薬剤師会
熊本県薬剤師会
後 援：九州厚生局

記

日 時：平成29年6月25日（日）13:00～17:25

場 所：国立病院機構熊本医療センター 地域医療研修センター

参加費：2,000 円

定 員：約 130 名

申込方法：専用申込書を研修センター事務局へ郵送もしくはFAXでお送りください。

国立病院機構熊本医療センターのホームページから申込書をダウンロードすることができます。FAX 番号（096）352-5025

申込期間：6月6日（火）～ 8日（木）

<プログラム>

12:30 受付開始

13:00-13:05 挨拶 国立病院機構熊本医療センター 薬剤部長 中川 義浩

13:05-14:05 講演1 司会 国立病院機構熊本医療センター 薬剤部長 中川 義浩
(60分) 「病病（診）／病薬連携と診療情報ネットワークの現状と課題」
医療法人朝日野会 朝日野総合病院 院長補佐 片渕 茂

14:10-15:10 講演2 司会 熊本大学教授／医学部附属病院薬剤部長 齋藤 秀之
(60分) 「院外処方せんへの検査値記載による効果と今後の課題」
千葉大学医学部附属病院薬剤部 調剤室長 横山 威一郎

15:20-16:20 講演3 司会 国立病院機構熊本医療センター 副薬剤部長 山形 真一
(60分) 「院外処方せんへの検査値表示・1回量処方等を踏まえた保険調剤薬局との情報共有の実際
— 病院情報システムを利活用した安全対策支援と連携 —」
熊本大学医学部附属病院薬剤部 医薬品情報室長 遠原 大地

16:25-17:25 講演4 司会 国立病院機構熊本医療センター 副薬剤部長 鶴崎 泰史
(60分) 「調剤薬局業務における診療情報の共有に関する現状と問題点
— 処方せん応需薬局からの視点」

熊本県薬剤師会 常務理事 森山 憲治

17:25 終 了